



京都検定ワンポイント講座



京都検定講演会講師の(株)らくたび・代表取締役 山村純也先生が、京都検定の過去問について詳しく解説します。しっかり学習を深め、京都検定合格を目指しましょう！

過去問題 第15回 2級

明智光秀が山崎の戦いで敗れ、逃げる途中で殺されたと伝わる「明智藪」はどこにあるか。

- ア 天王山
- イ 愛宕山
- ウ 深草
- エ 小栗栖

解答・解説 エ 小栗栖

明智光秀は、別名**天王山**の戦いとも呼ばれる山崎の戦いで敗れた後に、勝龍寺城にて籠城しましたが、秀吉軍に囲まれたために、夜陰に紛れて脱出し、居城の坂本を目指したといわれています。敗走ルートは確定していませんが、おそらく**深草**から大亀谷を通して、伏見の**小栗栖**へ抜けたと考えられています。

当時の小栗栖は、竹藪が覆っており、ここに差し掛かった光秀主従13騎を落ち武者狩りが襲撃。一説には土民の長兵衛が竹槍によって光秀に致命傷を与え、落馬した光秀は観念して自刃。家臣の溝尾庄兵衛が、首を落として周辺に埋めたとも、遺言によって知恩院へ運ぶべくその場を去ったとも伝わり、約1キロ北側には光秀の冢の碑も残っています。また光秀の首塚は、知恩院近くの三条白川から少し下った場所

にひっそりと守り伝えられています。

光秀最期の場所となったその地は、明智藪として後世に伝えられ、現在も日蓮宗寺院である本経寺によって管理されており、本経寺には光秀の供養塔も建てられています。

愛宕山は、光秀が信長の命によって秀吉の援軍に向かうべく亀山城に軍勢を集結させた際に、戦勝祈願として登った山で、山上の愛宕神社ではくじ引き行い、連歌の会を開催したと伝えられています。



明智藪

第17回 京都・観光文化検定試験 概要



公式HP
QRコード

試験日 2020年12月13日(日)

試験会場 京都市内および東京都内の施設

試験級・受験料

- [3級] 3,850円 (団体:3,080円)
- [2級] 4,950円 (団体:3,960円)
- [1級] 7,700円 (団体:6,160円)

※京都検定創設当初から受験料を16年間据え置いてまいりましたが、試験実施に係る費用増加等を受け、検定試験の安定的な運営を図るため、受験料を改定させていただきます。ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

※申込方法や申込期間については、夏頃に発表する実施要項をご確認ください。

※試験の実施に向けて準備を進めておりますが、新型コロナウイルスの状況によっては、内容の変更や中止になる場合がございます。情報は随時京都検定公式ホームページでお知らせいたします。

公開テーマ

各級に「公開テーマ」を設定し、そのテーマに沿った問題を10問出題します

[3級] 明智光秀とその時代

[2級] 京都のスポーツ文化

[1級] 河川と橋梁

一 訃 報

本誌において長きにわたって「京都不思議ふしぎ!?!」を連載いただいていた堤勇二先生が、6月5日にご逝去されました。ご冥福をお祈り申し上げますとともに、謹んでお知らせいたします。